## 第7回課題

n を各自の学籍番号とする.  $\log_2(n+0.05)$  の近似値を以下の方法で求めるプログラムを作成し、計算結果と真値を比較した結果を表示させるプログラムを作成し、ソースファイルを提出せよ. ただし、点は x=n から 0.1 刻みでとるものとする. (この例題で必要な値は、 $\log_2 n, \log_2(n+0.1), \log_2(n+0.2), \log_2(n+0.3)$  の 4 つ)また、ファイル名は、"E\*\*\*\*\_07.c"とすること(\*\*\*\*は、学籍番号).

- (a) 線形補間
- (b) ニュートンの2次前進差分補間
- (c) ニュートンの3次前進差分補間
- (d) ラグランジュ補間
- \* 次回は最小2乗法に関する内容を講義する.